2017年度 生涯発達心理学 第1回授業のまとめ (解答)

クラン	ス	学籍番号			
	名		講義日	講義回	第1回

発達とは何か

成長とは外部的形態の変化, (①量的) 増大,身体的変化,生理的変化,構造機能的変化として捉えられる。成長的事実は(②観察)することができる。

成熟とは内部構造に生じる(③質的)変化のこと。遺伝によって規定され、(④環境) の違いを受けない。

発達とは、(⑤誕生) から (⑥死) に至るまでの一生涯の『質的・量的な変化の過程』と定義する事ができる。

発達研究の意味

発達研究は(⑦仮説演繹)的な性格を持っている。

一時点でのさまざまな年齢を対象にデータを収集し比較してく研究方法を(®横断的)研究 と呼ぶ。

継続的に一定期間追跡しデータを収集していく方法を(⑨縦断的) 研究と呼ぶ。

人間発達の特殊性

人間は1回の出生児数は少ないという(⑩離巣性) の特徴を持ちながら、養育者からの保護が必要であるという(⑪留巣性) の特徴を持ち合わせていることから二次的留巣性の動物といわれることがある。

比較行動学の立場からローレンツは(②刻印づけ)(インプリンティング)の概念を提唱し、初期経験の重要性を示した。

発達段階論

発達を(③便宜的)に理解するために多くの発達段階が提唱されている。 発達段階の意味 として比喩的、(④記述的)、説明的があげられている。

ハヴィガーストの理論は6つの段階を設定し、(⑤教育的) な視点からそれぞれの段階に、身体的な成熟、個人をとりまく社会の要求、自我やパーソナリティを作っている個人的価値と抱負を源として6つから10の(⑥発達課題))を設定している。